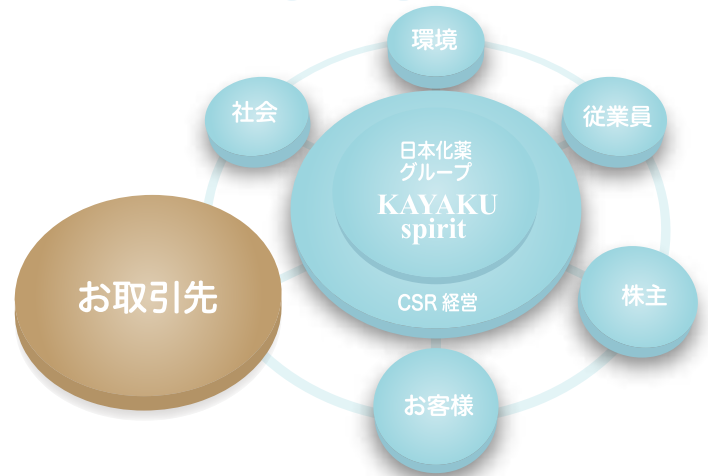


お取引先への取り組み

Commitment to Business Partners

日本化薬グループは、2015年CSR調達方針を策定しました。お取引先のサプライヤーや医療機関の皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に行っています。



CSR 調達への取り組み

2015年度は、経営の基盤であるCSR経営に対して調達部門が果たすべき役割をサプライヤーと当社との協働による安定調達、品質確保という点に求め、日常のオペレーションを通じて両社の相互発展が可能となるよう改めて取り組みを開始した1年でした。私たち調達部門はこれらのテーマを通じてサプライヤーとのコミュニケーションを深め、人権・労働・環境保全といった社会的責任を果たすことにつながると考えています。両者で社会的責任を遂行する体制が十分

**KAYAKU spirit を
調達で実現**

でなければ安定調達への道を開くことはできないと考えるからです。

この1年は、(1) CSR調達についての調達部門内での啓発・理解促進、(2) 海外グループ会社に対するCSR調達の啓発のため商習慣や商道德等の現地事情の情報収集を行いました。今後はサプライヤーへの働きかけと啓発を進めるとともにグループ会社との情報交換を促進し、ともにCSR調達を進めていく環境づくりに取り組みます。



購買説明会の開催



セイフティシステムズ事業本部では、日頃お世話になっている原材料供給協力会社の皆さまを対象に、年1回、購買説明会を実施しています。これは、当事業本部の当年度業績見込みの説明、次年度以降の事業計画、生産体制の現況、開発計画、中長期事業ビジョンを説明させていただき、協力会社の皆さまの事業

計画に資する情報のひとつとしていただくことを目的としています。

**協力会社の皆さまへ
有益な情報を提供**

自動車産業のサプライチェーンを担う協力会社の皆さま及び当社は、めまぐるしく変化する国内・国際情勢、原料相場、為替変動に即応しながら、顧客に遅滞なく高品質・低コストの製品を供給し続けなければなりません。そのため、この購買説明会を貴重な情報交換の場とすべく、可能な限り協力会社の皆さまにとって有益な情報を提供することを心がけています。

また今回、増加する当社の部品需要数量に即応した生産体制をいち早く整備してくださった協力会社様には、優秀協力会社賞表彰を進呈しました。